

面会に関する取り組み

当センターでは、COVID19 感染症流行に伴い、全面的に面会を禁止とさせていただいております。しかし、急変時の対応・手術予定やターミナルステージにある患者様等において、主治医が面会を必要と判断した場合は、一定条件を満たした方に面会（5 分間）を許可しております。条件の一つに面会毎のコロナ検査実施があります。この検査は、PCR 検査の他に、抗原検査導入により費用のご負担を軽減し面会できる環境への取り組みを行っております。対面面会の他にオンラインによる面会も実施しており、入院中の患者様やご家族様の不安を少しでも解消できるよう取り組みを行っております。

■検査について

検査種類	採取部位 (採取者)	結果までの 時間	費 用 (実費)	検査日
抗原検査	鼻 腔 (自分)	約 15 分	750 円程度	面会前日
唾液 PCR	唾 液 (自分)	約 1 日	5,000 円	面会前日
Film Array PCR	鼻咽頭 (医師)	約 1 時間	13,500 円	面会前日

※ 抗原検査は、当面の間無料提供としております。(2021.9.1 現時点)

※ PCR 検査は希望の場合実施しております。

緩和ケア病棟での面会について

緩和ケア内科部長 齊藤 英一

緩和ケア内科は他の科といろいろ違うところが多い科です。たくさん違いがあるなかのひとつに、緩和ケア内科では患者さんご本人の苦痛を和らげるのはもちろん、ご家族の苦痛も和らげます。わたしたちの言葉で言うところ「ケアの対象は患者さんだけでなく、ご家族も対象」なのです。他の科でも看護師さんの働きはそういうところがあると思いますが、ご家族も治療（ケア）するとまで言う科はないのではないのでしょうか。

ご家族をケアするためには、患者さんや私たち医師や看護師とご家族が会えないと難しいと思います（電話やタブレットのリモートでもできなくありませんが…）。定期的な検査を受けて頂き短い時間、限られたご家族だけですが面会して頂けるようにしています。制限のある面会で申し訳ありませんが、大切なひとと病院を守るためにご理解いただければと思います。そばにいて、顔を見れることはコロナ禍でいっそう大事になっていると思います。ご理解とご協力を頂けると助かります。

第158 回老年学・老年医学講座開催について

令和3年 9/12 日 ▶ 13:25 ▶▶▶ 15:00 まで



YouTube にて **ライブ配信** いたします



YouTube サイト

① 13:30～14:00

「新型コロナウイルス感染流行の現況と高齢者が注意すべきこと」

東京都健康長寿医療センター センター長 許 俊鋭

② 14:00～14:30

「コロナ禍でもできるロコモ・フレイル予防の知恵」

東京都健康長寿医療センター研究所
自立促進と精神保健研究チーム 研究部長 金 憲経

質疑応答 14:40～15:00

司会：東京都健康長寿医療センター研究所 老年病態研究チーム 研究副部長 豊田 雅士



予約に関するご案内

外来受診予約

TEL: 03-3964-4890 (予約専用)

受付時間 / 月～金 9:00～17:00

※WEBからの診療予約も実施しております。



WEB予約申込 URL

検査予約

TEL: 03-3964-1141 (代表)

CT/MRI/骨密度【内線2171】／RI(SPECT,PET)【内線2154】

受付時間 / 月～金 10:00～16:00

※「C@RNA Connect 利用」の場合、24 時間予約入力できます。



検査予約 URL



地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号

TEL: 03-3964-1141 (代表) FAX: 03-3964-1392 (連携室)

発行: 医療連携室/2021 年 9 月号

東京都健康長寿医療センターは、

迅速・入念なコロナ検査体制で安全な医療を提供します。

ご挨拶

センター長 許 俊鋭



2020 年初頭に始まった新型コロナウイルス感染は瞬く間に世界に広がり、なお、感染は拡大しつつあります。連携医の先生方もコロナ禍の中で大変ご苦労されている事と存じます。80 歳以上コロナ感染者の死亡率は 10～20% と極めて高く、高齢者医療施設である東京都健康長寿医療センターでは全職員が「打って一丸となって」万全の水際対策を取ると共に、医師会の先生方と力を合わせて住民の皆様をコロナ禍から守るべく全力を尽くして参りました。昨年 2 月の帰国者・発熱外来開設を始め 4 月からは連携 PCR 検査センター（従来の健康増進センター）を立ち上げ、都の宿泊療養施設 14 か所に看護師部隊を派遣して参りました。最重症患者を対象とした ECMO 治療チームは豊島病院を始め近隣の病院から ECMO 治療症例を受け入れ、現時点迄は全例を救命できております。本年 3 月からは基本型接種施設として地域の医療従事者や住民を対象としたワクチン接種を積極的に進め、更に東京都のワクチン接種会場 13 か所に看護師・薬剤師を派遣して参りました。最近の統計では感染者は増加しているもののワクチン接種の効果で死亡者は激減しています。コロナ禍の中で自宅閉じ籠りにより高齢者の認知症・フレイル虚弱的の進行が危惧されています。連携医の皆様と力を合わせ地域包括ケアを発展させ、高齢者の認知症・フレイル予防に全力を挙げていきたいと存じます。今後とも、ご支援・ご鞭撻を宜しくお願い致します。

地域連携担当 新任のご挨拶

副院長 時村 文秋



連携医の先生方には、いつも患者さまをご紹介いただき深く感謝しております。超高齢社会を迎えるにあたり、生涯、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるためには、医療及び介護サービスなどを地域で一体的に受けることができる地域包括ケアシステムを構築することが喫緊の課題とされております。病床機能分化と連携の推進、介護との連携強化は、地域包括ケアシステムの構築の重要な位置付けとなってきています。

当センターでは、平成 25 年 2 月から地域の先生方と協力して患者さんに一貫性のある良質な医療を提供することを目的に、連携医登録制度を開始しています。連携医の先生方に対しましては、紹介患者さんの迅速な受入強化、緩和ケア病棟、在宅医療の先生方のための在宅医療連携病床での入院受入、320 列 CT や 3Tesla MRI、PETCT など最新医療機器の共同利用、検査予約システム「C@RNAConnect」にてオンラインでの 24 時間予約をはじめ、地域連携 NEWS、公開 CPC、各種セミナー、懇親会などのご案内をさせていただいております。

また、当センター受診後・退院時の結果報告を確実に行い、急性期診療が落ち着いた後の逆紹介のお願いもしております。

これからも連携医の先生方と手を携えて、区西北部医療圏の患者さんの健康をともに支えていく覚悟ですので、今後ともどうぞよろしくご支援ご鞭撻の程お願い申し上げます。

当センターでは、2021年5月にX線および電子線で治療する装置として、VitalBeam® (Varian社)を導入しました。新装置の導入により、画像誘導放射線治療や定位放射線治療、強度変調放射線治療(IMRT)などについて、安全性を考慮しつつ精度高く短時間に行うことが可能となりました。

新装置では、次のような治療に取り組んでまいります。

① 画像誘導放射線治療 (IGRT : ImageGuided Radio Therapy)

毎回の治療の際に、体表面のマークのみならず、骨格や病巣の位置を治療装置に搭載された画像システムで確認し、最適な状態で治療を行います。

この治療により、以前よりさらに必要な範囲に絞った放射線治療が可能となり、治療範囲が最適化され副作用の軽減を図ることができるようになりました。



② 定位放射線治療 (SRT : Stereotactic Radiation Therapy)

厳密な精度管理のもとに、病巣に集中してたくさんの放射線を照射する方法です。重要な正常臓器を避けながら、病巣へ高線量の放射線を照射できるという特徴があります。精度の高さと高率な局所制御効果より、切らずに治す放射線治療の試みの一つです。



VARIAN CONFIDENTIAL/PROPRIETARY:DISCLOSED SOLELY FOR IMMEDIATE RECIPIENT ONLY **varian**

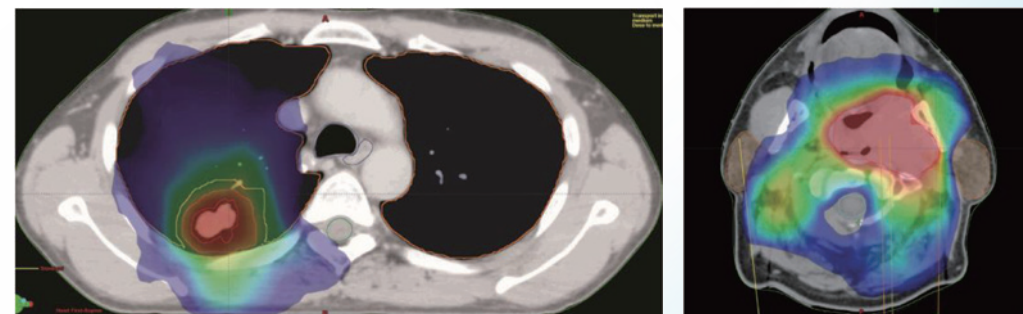
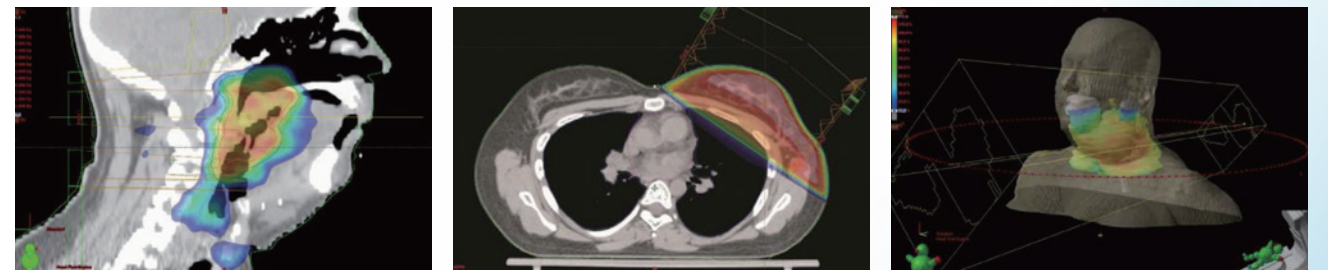
③ 強度変調放射線治療 (IMRT : Intensity Modulated Radiation Therapy)

腫瘍に放射線を集中し周囲の正常組織への照射を減らすことを目標とした治療計画を作成します。その結果、副作用を増加させることなく、より多い放射線を病巣に照射することが可能になりました。

前立腺癌や頭頸部癌、脳腫瘍、肺癌など、全身の病巣に対し応用されています。当センターで応用する強度変調回転照射(VMAT : Volumetric Modulated Arc Therapy)は、IMRTの応用型で、照射ビームを変調しながら照射ヘッドを回転させることで治療時間の短縮を図ることが可能となりました。

放射線治療装置や治療技術の進歩は目覚ましく、画像診断の進歩の恩恵により、より必要な範囲に最適な放射線量を使用して治療する時代になっています。当センターでは、高齢者をはじめ複数の病気を抱えている患者さんに、最適な治療を提供することを基本理念として、進歩した放射線治療の実践を目指しています。

対象となる患者さんがいらっしゃいましたら、是非放射線治療科へご相談下さい。



varian

主な対象疾患

早期肺癌、膵臓癌、前立腺癌、転移性腫瘍（脳転移・肺転移・肝転移・副腎転移・脊椎転移など）

放射線治療科HP

こちらからアクセスできます。

